

Weekly Report

2025-26



よいことのために手を取りあおう

創立 / 1965年5月22日
 例会日 / 毎週木曜日 PM12:30～
 会場 / 江南商工会館1F 大ホール
 江南市古知野町小金112
 0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
 TEL / 0587-55-6554
 FAX / 0587-59-7720
 URL / <https://www.kounan-rc.com/>
 Mail / kounanrc@beach.ocn.ne.jp
 会長 / 沢田 昌久 幹事 / 尾関 育良 会報委員長 / 野々垣 裕司

2025年(令和7年) 7月17日(木)雨 第2843回(当年度第3回)例会

点鐘
司会

会長 沢田 昌久君
SAA 川崎 良一君

ロータリーソング斉唱 「それでこそロータリー」
波多野 智章君

四つのテスト斉唱

- 言行はこれに照らしてから —
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

会長挨拶

会長 沢田 昌久君



こんにちは。
 定年後の同窓会に参加すると、年金の話や病気の話、薬の話で花が咲くとよく言われます。それは他に共通の話題がないからでしょう。
 おまえは何も無くて丈夫だなとか、元気だなと健康についても話題になります。
 今日はそんな話をしたいと思います。若い人は、将来の為に少しきにしておいてください。
 鎌田式長生き食事術という本があります。この本を出されたのは鎌田實さん、諏訪中央病院の名誉院長であり、作家でもあり、たまにテレビに顔を出す円い眼鏡をかけた昭和23年生まれのおじいちゃんです。
 今日は、その方が書かれた食事術の話をしたいと思います。
 私も高齢ですが、高齢者の食事術は美味しいものを食べた者の勝ちだそうです。ただし若い方が

まねると、将来の成人病につながることは覚えておいてください。

簡単に言えば、食べたいものを我慢しないということだそうです。

筋肉、骨、血管、脳、腸、これを支える食材や調理法に長生きの三大原則があるようです。筋肉や骨を作るのに役立ち、そして血管の老化を防ぐ、脳に栄養を届けてしかも腸内環境を整える魔法のような食べ物があります。何だと思いませんか？

それは、卵、高野豆腐、納豆、ブロッコリーだそうです。

一番のお勧めは納豆です。大豆は畑のお肉と言われ、たんぱく質が多く含まれていて骨粗鬆も予防します。さらに認知症を防ぎ、納豆のネバネバ成分は血液をサラサラにして、高血圧やメタボを撃退する効果があります。ご飯のおともには、是非納豆をたべてください。

但し、私のようにすでに心臓や血管の疾患を持ちワーファリンという血液内の血栓を溶かす薬を飲んでいの方は、納豆に含まれるビタミンKが薬の作用を打ち消してしまうので、いくら納豆が良いと言っても禁止食品になります。終わります。

幹事報告 -別紙-

幹事 尾関 育良君

祝 福

委員長 田岡 剛君

出席報告

委員 中山 健嗣君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
56名	43名	13名	78.18%

ニコボックス

委員 中山 健嗣君

○各委員長の皆様、委員会年間行事計画の発表をお願いします。

沢田 昌久、中村 耕司、尾関 育良、佐藤 弘夫
各君

○本日 米山委員会の年間活動報告させていただきます。よろしくお願い致します。

杵本 哲一君

○本日 社会奉仕委員会年間行事計画発表をさせていただきます。

波多野 智章君

○卓話をいたします。よろしくお願いいたします。

早川 一三君

○本日56歳になりました。ありがとうございます。

三輪 慎一郎君

○おかげさまで、本日創立22年を迎えることができました。ありがとうございます。

内田 吉信君

○本日 卓話させていただきます。

山崎 博征君

○7/17(木)沢田年度の各委員長、本年度の目標及び方針計画発表よろしくお願いいたします。

松岡 一成、杉浦 賢二、伊藤 靖祐、長瀬 晴義、南村 朋幸、木本 寛、永田 広光、岩田 進市、近藤 道磨、野々垣 裕司

各君

卓話 「本年度の目標及び方針計画発表」



例会運営委員会 委員長 山崎 博征君

今年度、例会運営委員会委員長を務めさせていただきます山崎博征です。

不慣れなことに挑戦させていただきます。至らぬ点多いかもしれませんが、1年間よろしくお願いいたします。

例会運営委員会は、副委員長に松野さん、委員に内田さん、駒田さん、中山さんを迎え比較的若いメンバーで構成されています。その中で、松野さんは昨年度同じ委員会を経験されており、委員会最年長者ですので、大いに頼らせていただきたいと思います。

昨年の田中委員長がこの委員会の改革を行っていただき、私はそれを引き継ぎ今年度をLINEを活用しながら出欠の確認をさせていただきますと思います。また、昨年度からテーブルクロスも新調し、引き続き大切に保管させていただきます。今年度の特色としては、特別何か改革をする訳ではありませんが、皆様からのお弁当の要望をお受けして予算内で調整していきます、満足されるお弁当の手配をしたいと思います。

江南ロータリークラブの根幹である例会をしつかりと下支えさせていただきますので、どうかよろしくお願いいたします。



会報委員会 委員長 野々垣 裕司君

会報委員会を務めさせていただきます野々垣裕司です。

副委員長は木本寛君、委員は田崎健一郎君、伊藤由香君、青山英明君、川口円香君です。

私以外はというと、皆会報委員会になった事が無いとのことで、パソコン、インターネット、ITツール等どこまで使いこなせるのか未知数のところがあります。

私は入会して3回目の委員会配属となるのですが、会報委員会しかありません。

JCの時も広報に携わる委員会配属が多く、自分なりその重要性はわかっているつもりです。

会報を通して認知度を上げること。その上で会員増強にもつながります。クラブの歴史を刻む重要な役割でもあります。

私自身ITに関わる仕事ですので、委員会全員のスキルアップにも繋がる様な活動をしていきます。またその活動においても、DEIを考慮した上で行います。委員全員が最初から誰でも同じように会報を作成できるとは限りません。パソコンやITツールの活用が不得意だからといって、教える機会を無しにすることもいけません。

JC現役の時ですが、広報紙を作成するのに紙で原稿を集めてそれを印刷会社に渡すだけでした。それを24年前に現在のクラブ会報誌と同じように、全てパソコンにて作成することを初めてやりました。このおかげで以降印刷会社への入稿も楽になりました。手前味噌ではありますが、今思えばこれは大変革でした。

当年度会報委員会でも変革だったと思えるようにしてまいります。



**ロータリー財団常任委員会/ロータリー財団委員会
委員長 永田 広光君**

ロータリー財団常任委員長を務めます永田です。委員会メンバーには富田さんを副委員長して委員会運営をしております。地区研修協議会報告と重複しますが事業計画を発表させていただきます。

活動目標といたしまして、ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困を無くすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事です。改めましてになります。財団委員会として会員に対し以下の4つの内容の理解を深める活動をするのが役割であります。

1. 年次基金一人\$150、ポリオプラス基金一人\$30の寄付を目標とする。
2. クラブでベネファクター1名もしくは恒久基金\$1000以上、ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)1名以上、ポリオプラス・ソサエティ(PPS)会員の5%以上の認証をめざす。
3. ロータリーカードの会員普及に努め、その役割や理解を深める。
4. 財団からの補助金の内容を深く認識し、クラブで行う事業活動に活用するよう努める

計画要項としましては年2回のIDM、クラブフォーラムとして米山奨学生のニーさんの卓話となります。

お願いばかりとなりますが、昨年引き続き卓上募金を行います。

以上1年間お世話になります。よろしくお願い致します。



米山奨学委員会 委員長 木本 哲一君

本年度の米山奨学委員会は私、木本を委員長に、松岡一成さんを副委員長に、委員に杉浦賢二さん(兼地区米山記念奨学委員会カウンセラー)、の3名、私より経験豊富な大先輩ばかりで務めさせていただきます。

昨年度米山記念奨学制度指定校応募により採択、昨年に引き続き・CAO NHI LY YEN (カオニーリエン)さん(ベトナム出身女性23歳・名古屋経済大学経済学部経済専攻4年生・期間：2025年4月1日～2026年3月31日)を支援します。

そこで、今年の目標は「奨学事業の理解促進並びに奨学生、学友との交流促進と広報に努める。」としました。米山奨学生を可能な限りクラブの一員として行動を共にし、友好関係を築き、少しでも多くの発表の場を設ける事により、広く会員の理解と支援をお願いする様心掛けて頂きます。資料「クラブ米山記念奨学委員長の手引き」の冒頭に「奨学事業の価値は地区米山記念奨学委員会が採用した奨学生をクラブがどの様な奨学生に育てたか、育ててくれたか」とあります。また、当事業の使命は「将来、日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。」ともあります。(決して金員に恵まれない留学生・学生を支援するものではありません。)

そこで具体的には、1.米山奨学会への理解を深めて頂き米山功労者を募る。2.米山奨学生を可能な限りクラブの一員として行動を共にし、友好関係を築く。3.例会では少しでも多くの発表の場を設け、広く会員の理解と支援をお願いする。4.これまで接点のあつた奨学生の「その後の活躍」を把握する5.本年度支援する奨学生の出身校の現状を把握する為、大学を訪問する10月は「米山月間」ですので10月23日例会では卓話に地区米山奨学委員会委員、及び当クラブが支援しているCAO NHI LY YEN (カオニーリエン)さんを予定しています。当クラブでは地区米山記念奨学委員会委員カウンセラー杉浦賢二さんが現奨学生のニーさんだけでなく、これまでの当クラブが支援した奨学生達に極め細やかな連絡のやり取りを継続して頂いており心強い限りであります。車や機械だけでなく人間関係も日頃のメンテナンスの積重ねが必要なのです。



**奉仕プロジェクト常任委員会/職業奉仕委員会
委員長 北畑 祐二君
代読 幹事 尾関 育良君**

皆さん、こんにちは、北畑祐二です。本日は卓話の担当があるにもかかわらず体調不良の為、欠席してしまい申し訳ありません。また、代読をして頂いております、尾関幹事にはご迷惑をおかけし申し訳ありませんが宜しくお願い致します。私事にはなりますが、先週の火曜日の朝、テレビを見ましたら目覚ましくんがずれて見えていたのではじめは寝ぼけているのかなあとか、猪子さんに作ってもらったメガネの調子が悪いのかなあとか思ったのですが、顔を洗っても、時間が経っても目の調子が悪く、両目で見た時に焦点があわずにズレている事に気づきました。この1週間で眼科をいろいろと受診してみましたが、原因が分からず治療法が見つかっておりません。ただ、今回急に眼の調子が悪くなったので、ひょっとする逆に急によくなるかもしれませんのでそれを期待しながら様子を見ていきますので今後とも宜しくお願い致します。

それではここから本題に入らせて頂きます。本年度、奉仕プロジェクト常任委員長と職業奉仕委員長を務めさせていただきます。奉仕プロジェクト常任委員会として、本年度は林委員長が中心となって進めて頂いております補助金事業で「積み木のワークショップ」を職業奉仕委員会と社会奉仕委員会、国際奉仕委員会が一丸となって行っていきます。9月28日(日)に向けて準備をまいりますので会員の皆様には当日のご参加を宜しくお願い致します。

そして職業奉仕委員会についてですが、副委員長に濱島聡一朗君、メンバーに熊澤治夫さん、岩田進一さんと言うメンバーで一年間頑張っていきますので宜しくお願い致します。事業計画としては昨年度行っておりませんでした。本年度は職場訪問を来年1月29日(木)に開催させていただきます。まだ内容は決まっておらず調査中ですが会員の皆様のためになるような事業を企画したいと思っておりますので宜しくお願い致します。スタート段階からご迷惑ばかりかけて本当に申し訳ありませんが、一年間宜しくお願い致します。



社会奉仕委員会 委員長 波多野 智章君

本年度、社会奉仕委員会委員長を務めさせていただきます波多野です。副委員長の伊藤かね子さん、委員の富田清孝さん、滝祥夫さんと共に1年間活動してまいりますので宜しくお願い致します。

本年度の活動計画の一つ目として、大口町の心身障がい者スポーツ大会への協賛です。私が副会長の折に会長の代理として参加をさせていただきましたが、障がい者の方々が一生懸命取り組んでいる姿を実際に目にし大変感銘を受けました。引き続き協賛をまいります。

二つ目として地域の環境保全活動として木曽川河川敷のクリーンアップキャンペーンにも例年と同じく参加をします。

三つ目がすいとびあ江南にあるニュートンのリンゴの木のメンテナンス管理です。これに関してはメンテナンス管理をおねがいしている安部造園土木の安部君が昨年度から当クラブメンバーになってくれたので、より詳細な木の状況の説明やリンゴの実が熟した時にはクラブへ持ってきていただくようお願いをしてみようと思っています。

以上3つの活動が例年通りの活動となりますが、4つ目として青少年奉仕委員会が中心となって開催する地区補助金事業に対して奉仕プロジェクト常任委員会の一員として積極的協力をしてまいります。本年度はクラブの社会奉仕委員会として特化した事業はありませんが、ちょうど3年前に近藤さんが社会奉仕委員長の折に開催をされた江南市社会福祉協議会とのキッチンカーを使ったこども食堂の事業がございました。このこども食堂に関しては社会福祉協議会が中心となり今でも夏休みに市内各所で開催をされており、江南ロータリークラブとしては社会奉仕委員会の事業として2年間開催をいたしました。その後当時私どもの会社で開催させていただいたご縁もあり、今回4回目になりますが今年も8月8日に弊社のグラデニングスタジオという施設にて、DIYでの工作作りを含めたこども食堂を社会福祉協議会と共に開催をさせていただきます。ロータリークラブでの事業がきっかけで、毎年30組程の親子が来ていただける弊社にとっては地域社会に貢献できる貴重な継続事業になっていきますので改めて報告と感謝を申し上げます。

以上簡単ではございますが発表と代えさせていただきます。一年間宜しくお願いいたします。



国際奉仕委員長 委員長 早川 一三君

皆さんこんにちは、本年度、国際奉仕委員長を務めさせていただきます早川一三です。国際奉仕委員会は、副委員長に駒田洋平さん、委員として杉浦賢二さんのメンバーです。

本年度当委員会は8/17(日)10時から15時Home&nicoホール(江南市民文化会館)に於いて江南市国際交流フェスティバルに参加します。内容は沢田会長のお知り合いの方々による書道教室の開催です。この事業の目的は日本の文化を外国人の方々に体験して頂きそして日本人と交流を一層深めて頂くためだと思います。また当日はポリオ根絶を広く市民の方々にアピールするために地区事務所からお借りする予定のパネルの掲示と同じく募金箱を設置します。またロビーには江南ロータリークラブをアピールするための大看板3枚(片平さんに預かっているパネルです。お盆中で申し訳ございませんが片平さん搬入搬出ありがとうございます。)を設置する予定です。

次に9月28日(日)に開催されます地区補助金事業へ参画します。

最後に先日5月22日(木)の卓話で4月20日(日)地区研修・協議会の報告を申し上げたように昨今、国内に於いて外国人の方々の活躍がなければこの労働力不足の日本の経済が生活が成り立たない状態ですが、文化の違いやトイレ・ゴミの出し方等で地域のコミュニケーションが取れないということが起きている昨今ロータリークラブが国内で生活をしてみえる外国人の方々に国際奉仕活動をおこなっていく必要があるので地区研修・協議会としてもフォローしていくということを報告しましたが、私もその当たりを立ち返ってみて行動していくことも大切であると感じております。

またもう一つ5月22日(木)の時に申し上げさせていただきましたが、2025-26年度の地区研修・協議会としてはこれから3年計画で国際奉仕活動をしていくので本年度はその橋掛の年にしたいという話がありましたので、これから何か動きがありましたら皆様にご報告して参りたいと思っております。

以上を持ちまして本年度当委員会の事業計画を報告しました。1年間よろしく申し上げます。

本日の食事



7月17(木)江南市長 表敬訪問



7月17(木)江南警察署長 表敬訪問



江南警察署に展示してある特殊詐欺防止対策
電光掲示板(江南ロータリークラブ寄贈)



会報掲示板



My ROTARY

※ログインしてご覧ください。



**ROTARY 2760 アプリダ
ウンロードはこちら**



**江南 RC 会報 YouTube
チャンネル登録はこちら**

(担当: 委員 木本 寛)